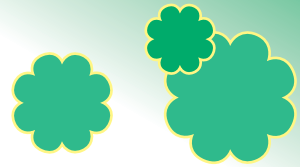




琥珀石 - みとろ -



医療センターからの お知らせ

予定されていた研修会などが感染症の影響で中止となり、参加を予定されていた皆さまには御迷惑をおかけしました。

内科・腎臓内科・循環器内科・脳神経内科・皮膚科（火曜日のみ）の受診には、医療機関からの紹介状が必要です。

救急の場合は、この限りではありません。直接、救急外来に電話で相談してください。

—基本理念—

私たちは、すべての患者さまの安全と権利を守り、良質な医療環境のもとに、安心して適切な医療が受けられる病院をめざします。

—基本方針—

1. 患者さまと職員の安全確保
2. わかりやすい説明の工夫と守秘義務の順守
3. 医療の質の向上、チーム医療の充実、全人的医療人の育成
4. 地域医療の連携強化
5. 自治体病院としての公共性を追及

診療科紹介

救急外来

救急外来では、救急搬送及び休日夜間の時間外受診者に対応し、一次救急から高度専門治療が必要な二次、一部の三次救急まで受け入れております。救急搬送患者に対しては、内科系または外科系医師が当番制で受け入れ、診察を行い、必要に応じて専門医に引き継ぎます。休日夜間は当直医師が診療を行い、必要ならば専門医を呼び出す体制となっており、速やかに専門治療に移行できるよう各科が連携しています。

昨年は1年間に、約6700件の診療を行いました。そのうち、入院が必要な重症な方は3割程度でした。病気やけがは避けられないことも多いですが、普段からかかりつけ医を持ち、相談しておくことで防げるものもあります。軽症者の受診が急増すると、救急診療体制を維持しにくくなります。優先して救命に取り組めるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



職場ウォッチング

地域医療連携室

地域医療連携室は、平成15年に開設され、今年で17年目を迎えました。昨年4月には檜皮谷泰寛脳神経内科部長を室長に迎え、実務は、看護師長1名、医療相談員（MSW）3名、事務員2名の6人体制で行っています。

主な業務内容は、

1. 紹介患者さんのFAXによる診療・検査予約受付
2. 他病院への紹介予約申込
3. 地域医療連携室紹介患者さんのFAXによる来院・入退院報告
4. 紹介患者さんの返書管理
5. 地域の医療機関、施設、在宅サービス事業所、訪問看護ステーション、行政などからの問い合わせ、相談対応
6. 在宅医療相談窓口（外来・入院患者さんの医療、看護、療養、福祉、その他の相談）
7. 退院支援
8. 開放病床共同診療のご案内、開放病床入院相談対応、登録医受付
9. 地域の医療機関、施設への当院の各種ご案内、地域との連携、広報
10. 地域の医療機関、施設、在宅サービス事業所、訪問看護ステーションとの研修会、企画・運営
11. 地域医療支援病院運営委員会の開催 等です。

当センターは和歌山県と三重県のほぼ県境に位置し、奈良県の一部を含む広域の医療圏を持ちます。この地域は高齢化と過疎化に加え交通事情も悪いことから、医療職と介護職および行政職が一体となって患者さんやご家族を支える体制の整備がとても重要となっています。私たちは、地域医療支援病院として、その体制の中心を担えるように、今後とも努力していきます。



酸素濃縮装置

酸素濃縮装置をご存知ですか。

酸素濃縮装置とは、コンプレッサー（圧縮機）で空気を取り込み、高濃度の酸素をつくる装置です。

空気中には約21%の酸素が含まれており、通常私たちは呼吸することによって、自然に酸素を体内に取り込むことができます。しかし、慢性閉塞性肺疾患（COPD）や肺結核後遺症、間質性肺炎などの病気を持っていた場合、肺が悪いので酸素を上手に体内に取り込む事ができません。

そのため、酸素が不足した状態が続き、息切れや息苦しい等の症状が起こるので酸素療法が必要となります。

自宅で酸素療法を行う際には、酸素濃縮装置を使い、医師から指示された流量で酸素を吸入することにより、息苦しさをやわらげたり生活の質（QOL）の改善が期待できます。

使用上の注意点としては

①酸素濃縮装置のフィルターがほこりなどにより詰まってしまうと、空気を取り込めなくなるので、定期的に掃除を行う必要があります。

②酸素は通常の空気よりも燃えやすいので、酸

素濃縮装置の使用中は、周囲2m以内が火気厳禁となります。特に喫煙に関する火災事故には注意が必要です。酸素濃縮装置の周りでは、タバコを吸わないよう気をつけてください。

③装置によってはバッテリーを積んでいるものもありますが、必ずコンセントに挿して使用してください。その場合、停電時には装置が止まりますので、酸素ボンベへ切り替えてください。

最後に、酸素はお薬と同じです。しんどいからと勝手な判断で流量の変更を行わず、医師の指示通り正しく吸入しましょう。



登録医のご紹介

湊口内科クリニック

新宮市下田 1-1-13
 TEL 0735-21-3710

湊口博之院長

【診療科目】内科、循環器科

当院では、在宅医療を中心にかかりつけ医として患者さんをサポートし、検査入院が必要な場合は、新宮市立医療センターと連携をとっています。



中山医院

東牟婁郡那智勝浦町
 宇久井 557-13

TEL 0735-54-1181

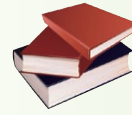
中山耕二院長

【診療科目】内科、呼吸器科、小児科

できることは手づくりで……

できないことは、紹介で行っています。





●地域の医療職・介護職者を対象とした研修

< 11月2日（土）「糖尿病とフットケア」 >

糖尿病療養指導士が講師を担い、前半を講義形式、後半でフットケアの実演を行いました。

実際に行うことで「分かりやすかった」という声をたくさんいただきました。



< 11月23日（土）「フィジカルアセスメント（脳・循環・呼吸・消化器看護）」 >

集中ケア認定看護師の汐崎看護師長が、事例を提示しながら観察点やアセスメントについてお話ししました。



< 12月14日（土）「スキンケアと褥瘡予防」 >



オムツフィッター1級の大江看護副師長が、「オムツの種類と使い分け方」や「徐圧の方法」など様々な視点でお話し、大変好評でした。

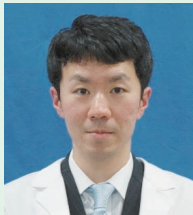
< 2月22日（土）「認知症の理解とケア」 >



仲看護師長が認知症の基礎知識、ケアのポイントなどについてお話しした後にグループワークも行いました。

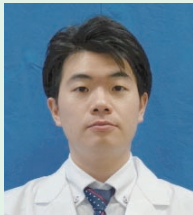
◆◆◆新任医師の紹介◆◆◆

内科 部長
ぬた じゅんや
奴田 純也



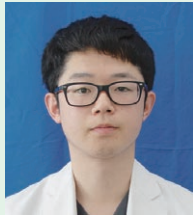
新宮医療圏の皆さんのお役に立てるよう頑張っております。宜しくお願いします。

内科 医師
たにくち ゆうだい
谷口 侑大



今まで学んできたことを発揮し、また多くのことを学びながら頑張っております。

内科 医師
なかにし ゆうすけ
中西 宥介



新宮医療圏の皆様と共に地域医療に貢献できるように精一杯頑張ります。

内科 医師
やまもと あきら
山本 章



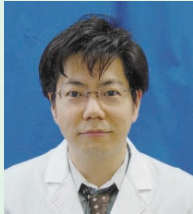
新宮医療圏の皆さんのお役に立てるよう努力しております。宜しくお願いします。

内科 医師
やもと ひろみ
矢本 大洋



患者様・ご家族様とのコミュニケーションを大切に、誠心誠意努めて参ります。

外科 医長
でくち まさあき
出口 真彰



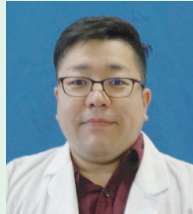
地域の皆様にご貢献できるよう丁寧な診療を心掛けて参ります。よろしくお願い致します。

整形外科 医師
きたうら たくや
北裏 卓也



この度赴任させていただく北裏です。地域医療に貢献できるように頑張ります。

泌尿器科 医長
いぐち たかし
井口 孝司



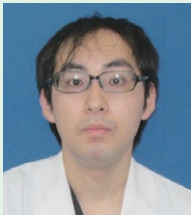
新たな地で不安な気持ちもありますが、大学病院で培ったガッツを活かしてがんばります。

脳神経内科 医師
えもり せいじ
江守 誠司



地域の皆様の健康増進の為、誠心誠意尽力致します。何卒宜しくお願い申し上げます。

脳神経内科 医師
おがみ しゅうへい
小上 修平



紀南地域の医療に貢献できるように精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。

歯科口腔外科 医長
なかにし たかし
中西 隆



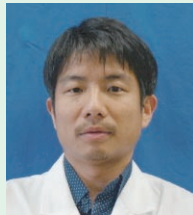
新宮医療圏の皆さんのお役に立てるよう尽力いたします。よろしくお願い致します。

循環器内科 医長
かたやま ようすけ
片山 陽介



地域医療に貢献できるように精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

循環器内科 医長
おさき ゆういち
尾崎 雄一



地域医療に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

腎臓内科 医師
しのさき ひろみつ
篠崎 宏光



患者様に信頼していただける医療を提供できるように頑張ります。よろしくお願い致します。

◆◆◆退任医師の報告◆◆◆

氏名	診療科・役職
石橋 達也	内科 部長
射場 昭典	泌尿器科 部長
新谷 ゆかり	歯科口腔外科 部長
畑中 克元	健診 部長
鶴田 直敏	内科 医長
西 伸幸	内科 医師
濱 裕也	内科 医師
向井 陽祐	内科 医師
山口 俊介	外科 医長
吉村 知紘	外科 医師
夏見 勇多	整形外科 医師
樽谷 潤子	脳神経内科 医長
丹羽 麻也子	脳神経内科 医師
西口 毅	循環器内科 医長
樽谷 玲	循環器内科 医長
信貴 勇佑	腎臓内科 医師

退任日 令和2年3月31日

編集後記

桜の花はすっかり散ってしまい葉桜の季節となりました。これからの季節はツツジや藤の花、梅雨の時期にはあじさいが見頃を迎えます。

最近では車で移動する事が多くなってしまいましたが、近くにこれらの花々が見られる公園があるので、運動不足解消と目の保養をかねて公園を散歩してみようかなと思う今日この頃です。

ガーリー